

最終回

第1回日本放射線医療技術学術大会 (1st JCRTM)
第40回日本診療放射線技師学術大会 (40th JCRT)
第52回日本放射線技術学会秋季学術大会 (52nd Autumn Scientific Congress of the JSRT)

沖縄への道 Go To OKINAWA

運営委員 紺野 能稔

(一般社団法人沖縄県放射線技師会 副会長)

ゆいまーる (学会開催) までカウントダウン

皆さん、「沖縄への道」もついに最終回です。全9回の連載を通して、沖縄の自然や伝統、観光名所などを紹介できたことを心から嬉しく思います。

「ゆいまーる」は、沖縄の方言で「助け合い」や「共生」を意味します。

今年の学会は、日本診療放射線技師会と日本放射線技術学会の初めての合同学会です。この特別な学会で「ゆいまーる」、すなわち助け合いの精神をテーマに、私たちの協力の大切さを改めて感じられることでしょう。

ゆいまーるの精神は、私たち診療放射線技師にも通じるものがあります。それは患者さんとの信頼関係を築き、同僚と協力しながら、より良い医療を提供するための基盤です。

沖縄での学会は、全国から集まる専門家たちとの交流の場です。新しい技術や知識を学び、これまでの知識と経験を深め、医療の質を向上させるための絶好のチャンスです。

また沖縄の自然や文化に触れることでリフレッシュし、新たなインスピレーションを得ることができるでしょう。ぜひ、沖縄の美しい海や豊かな自然も楽しんでください。エメラルドグリーンの海やサンゴ礁、豊かな生態系が皆さんを待っています。

「ゆいゆい」と歌うように、沖縄の美しい風景の中で皆で助け合い、心をつなげて学び合う機会が待っています。この学会で得られる新しい知識や経験は、私たちの職業に対する情熱と責任感を一層高めるものとなるでしょう。

私たち診療放射線技師は、患者さんの健康と安全を守るために常に学び続ける必要があります。沖縄の地で「ゆいまーる」の精神を胸に、互いに助け合い共に成長することで、職業に対する誇りと使命感を再確認できることでしょう。

長い間お付き合いいただき、本当にありがとうございました。沖縄でお会いできることを楽しみにしています。



沖縄県放射線技師会 久場新会長と職場の皆さん